

# 明高だより

明石市荷山町 1744  
TEL(078)911-4376

## 修学旅行

二年生が、一月十四日（火）から三泊四日で北海道スキー修学旅行に参加しました。

暖冬で雪不足が心配されましたが、現地は例年の半分程度とはいえ七センチもの積雪があり、天候にも恵まれてすべてのプログラムを順調に消化することができました。

一日目は早朝六時頃に集合し二便に分かれて北海道に向かいました。昼過ぎに小樽に到着し、班別自主研修を行いました。多くの班が海鮮丼やラーメンに舌鼓を打つ中、高価な寿司を食す班もありました。生徒達はルタオや六花亭等の有名店で多くの買い物をしました。



二日目はスキーとスノーボードに分かれてインストラクターの指導で班別実習をしました。見学班はゴンドラで山頂まで行った後、ガラス細工づくりに勤しみました。夜にはレクリエーション大会を行い、各クラスの工夫されたパフォーマンスで大盛り上がりでした。



三日目には上手く滑る生徒が増え、ナイタースキーを行って実習をしめくくりました。見学班は洞爺湖の美しい眺めを堪能し、クマ牧場を訪れました。



最終日、札幌市内班別自主研修を行った後、帰路につきました。スキーやスノーボードの技術習得し、主体性や協働性を培う有意義な修学旅行でした。

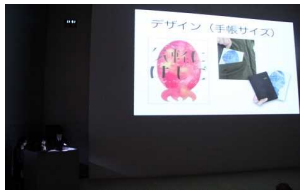
## 美術科展

第三十五回美術科展を兵庫県立美術館で開催しました。

一年生は油彩画と平面構成、二・三年生は油彩画、日本画、彫刻、ビジュアルデザイン、クラフトデザイン、水彩画、映像表現等の中から自分の専門分野の作品を制作して展示しました。特に三年生は卒業制作と位置づけ、本校での三年間の学びの集大成となりました。

小学生対象のワークショップ「身近なもので絵を描こう」や二年生のビジュアルデザイン専攻生徒の公開プレゼンテーション「明石高校美術科がデザインする地域の魅力」も行い、魚の棚商店街と連携して完成させた「魚の棚マップ」（明石焼き店魅力ある店、気軽にはしごしたい店）を、三班が創的視点から紹介しました。

発表後、京都精華大学の志萱晃一教授から講評と講演がありました。



## 高大連携推進授業

一月十七日（金）、大学で行われている最先端研究に触れることにより学問・研究への興味・関心を喚起し、大学進学への意欲向上を図ることを目的

に、一年理数探究類型生徒を対象とした大学教授による出張講義を実施しました。今回は、京都教育大学の太竹博巳教授から「算額 江戸時代の数学」という内容で講義をしていただきました。講義の中では、グループに分かれて江戸時代に奉納された問題にチャレンジしました。一見難しそうな問題にも、着目点をシンプルにすることで容易に解けることが分かり、新たな気づきがありました。また、江戸時代における日本の数学力のレベルの高さに驚かされるとともに、国際交流の大切さ、グローバルな視点の重要さにも気づかされ、非常に有意義な講義となりました。



## 明石市スポーツ賞

二〇一九年度の明石市スポーツ賞の表彰式が、一月一八日（土）に明石市立市民会館で行われ、全国大会に出場した男子ソフトボール部十七名と剣道部女子二名が優秀選手賞を受賞しました。また、功績のあった指導者に贈られる勲功賞を、本校の市毛啓之教諭（男子ソフトボール部顧問）と寺井雄教諭（剣道部顧問）が受賞しました。なお、剣道部は第六十六回兵庫県高等学校新人剣道大会女子団体の部で見事優勝し、三月に愛知県で開催される全国大会に出場します。



明石市スポーツ賞表彰式



明石高校ホームページ



[ 明石高校 ] で検索

<http://www.hyogo-c.ed.jp/~akashi-hs/>  
活動の内容は兵庫県立明石高等学校ホームページでご覧いただけます